高校入試社会記述式問題1

1	明治時代に近代化のためのさまざまな改革にかかわって、新政府が「学制」を発布した。その理由を「富国強兵」「人材」という2語を使って、簡潔に書きなさい。
2	「墾田永年私財法」によって新たに認められたことを、「開墾」という言葉を使い、簡単に書きなさい。
3	次の文は非核三原則に関するものである。カッコに当てはまる内容を書きなさい。『1971年、核兵器を（　　）という非核三原則を守るべきとする衆議院決議が採択された。』
4	1615年に江戸幕府は武家諸法度により、新たな城を築くことを禁じた。幕府がこのような規制を設けた目的を簡潔に書きなさい。
5	宮崎県などでは温暖な気候をいかした促成栽培が行われている。促成栽培を行う生産者の利点を、「出荷時期」と「価格」という2つの言葉を使い、簡単に書きなさい。
6	明治時代に大日本帝国憲法を制定するために、我が国の政府が参考にしたドイツ（プロイセン）の憲法に見られる政治制度の特徴を、「君主」という言葉を使い、簡単に書きなさい。
7	次の文章は第二次世界大戦のころの日本とアメリカの関係についてのメモである。文章中のカッコに当てはまる文を、「石油」「日本」の二つの言葉を用いて、10字以上15字以下で書きなさい。『日本がフランス領インドシナ南部に侵攻すると、アメリカは（　　）。その後、日本は、アメリカとの交渉を繰り返したが、最後までまとまらなかった。』 10　15
8	わが国の議院内閣制の仕組みを、「信任」と「責任」の2つのことばを使い、簡単に書きなさい。
9	次のカッコに当てはまる適切な語句を、住民、参加の2語を使って、簡潔に書きなさい。『地方自治が「民主主義の学校」と言われる理由は、よりよい社会を形成するために、国の政治と比べると、（　　）からであるとわかった。』
10	「大政奉還」とはどのようなことか、「将軍」と「朝廷」という二つの言葉を使い、簡単に書きなさい。

(c) tsastyle.com